

輝け！シン尾花沢中

ゆくてののぞみ 語りつつ 自律をめざす わが学園

タイトルデザイン
教育指導室
伊藤瑞稀さん

日本の伝統文化に触れる～2年「浴衣着付け体験」～

7月17日（木）、2年生の家庭科の授業で、和服と洋服の違いや和服の良さを知ることがを目的に、小林豊子きもの学院の7名の方のご協力を得て、浴衣着付け体験が行われました。



落合^{あやね}絢音さん：和服は七五三のときに着たことがありましたが、自分で着るとすごく複雑で難しかったです。和服を着たら背筋がずっと伸ばされる感じで引き締まったように感じられました。たたみ方も縫い目を参考にするときれいにたためると分かりました。いろいろなデザインがあり、かわいかったです。

齊藤^{しな}柊菜さん：浴衣は着たことがあったけれど、今回は家から持参した浴衣でクラスのみさんと一緒に着たり、いろいろな柄の浴衣の友達と写真を撮ったりということが楽しく、貴重な体験でした。帯の結び方も教えてもらいました。難しかったけれど、また浴衣を着てみたいと思いました。

押切^{そら}蒼空さん：浴衣はいつも着ている洋服とは違って、帯を結ぶなど一手間があって着るのが大変でした。けれども、いつもとは違うさらっとした肌触りや気持ちが引き締まるようないつもと違った着心地で貴重な体験でした。

日本の伝統文化に触れる貴重な体験となりました。

【文責：校長 工藤雅史】